

こんにちは

日本共産党

横浜市議団です

日本共産党
 横浜市議員団
 2010.07.14号
 横浜市中区港町1-1(市庁舎内)
 電話 671-3032 FAX 641-7100
 E-mail: info@jcp-yokohama.com
 http://www.jcp-yokohama.com/

子どもの医療費無料化、年齢引き上げを

さいふの中身を心配しないでお医者さんにかかりたい！特に子どもの医療費無料化の年齢引き上げは、お父さんお母さんたちの強い願いです。日本共産党が昨年行った市民アンケートでも、小児医療費無料化の年齢引き上げは、30歳代以下では充実してほしいもののトップ、全体でも7位にあがっています。

県内7市町が年齢拡大、所得制限なしも増加中

神奈川県下では今年度、厚木市、大和市など7つの市町で子どもの医療費(通院)無料化年齢を引き上げます。その結果、小学校卒業まで無料が5市4町1村、中学校卒業まで無料が3町となります。一方、就学前までは横浜、川崎などの大都市を含む10市町のみです。

また、所得制限をなくす自治体も増えています。対象年齢まで所得制限のない自治体は15市町村で、一部の年齢までない自治体が5市町です。

横浜市は県内最低レベル

横浜市では、通院1回200円の一部負担金は市が負担しているものの、就学前まで助成の県の制度そのまま、所得制限もあり、県内で最低レベルです。

日本共産党市議団は小児医療費助成の所得制限を撤廃するとともに、当面小学3年生までに拡充することを要望していますが、市の回答は「現在本市が厳しい財政状況にあるため、当面は現行制度を維持していくことにご理解をお願いします」というものでした。

子ども医療費無料化の年齢引き上げや所得制限の撤廃は、横浜商工会議所や神奈川県保険医協会も市に要望しており、横浜市医師会も同様なことを主張しています。

「国の制度」で全国どこでも安心を

日本共産党は、全国どこに住んでいても安心して子どもをお医者さんに連れていけるように、「国の制度」で、子どもの医療費を所得制限なしで、まず当面は小学校入学前まで無料化することを提案しています。これに都道府県市区町村の制度が上乗せ、底上げされ、いっそうの拡充が図られるよう、がんばっていきます。

神奈川県各市町村の小児医療費助成制度(通院)

	対象年齢	所得制限
横浜市	就学前	有
川崎市	就学前	有
相模原市	小3	有
横須賀市	就学前	有
平塚市	小3	就学前まで無
鎌倉市	小学校卒業	就学前まで無
藤沢市	小学校卒業	無
小田原市	就学前	有
茅ヶ崎市	就学前	3歳まで無
逗子市	就学前	有
三浦市	小1	無
秦野市	6歳	無
厚木市	小学校卒業	無
大和市	小学校卒業	有
伊勢原市	6歳	無
海老名市	小学校卒業	無
座間市	小3	有
南足柄市	就学前	有
綾瀬市	小3	無
葉山町	6歳	就学前まで無
寒川町	小3	有
大磯町	小学校卒業	有
二宮町	小3	無
中井町	小学校卒業*	無
大井町	就学前	有
松田町	小学校卒業	無
山北町	中学校卒業	無
開成町	就学前	2歳まで無
箱根町	中学校卒業	無
真鶴町	就学前	無
湯河原町	就学前**	無
愛川町	小4*	無
清川村	小学校卒業	無

所得制限は0歳までは全県でなし(県の制度)

*今年10月から中井町では中学卒業まで、愛川町は小学卒業までに拡大。**湯河原町は負担金(通院1回100円)あり。